

# 令和8年度 久慈市消防団特別点検



6月28日、令和8年度久慈市消防団特別点検が、久慈中学校校庭を主会場に行われ、市消防団や婦人消防協力隊連合会など関係者約400人が参加しました。

団員らは機械器具点検や規律訓練、ポンプ操法などに取り組み、機敏な動きと確実な操作で日頃の訓練の成果を披露しました。婦人消防協力隊は、アルファ化米を使った非常食やみそ汁を調理する炊き出し訓練を行いました。

規律訓練後は、荒町交差点から二十八日町交差点までの区間で分列行進を実施。沿道に集まった市民に、徒歩部隊や車両部隊が堂々と行進する姿を披露しました。

久慈川河川敷の川貫歩道橋付近では、放水訓練と県の防災ヘリコプターひめかみによる負傷者の救助・救出訓練を実施。放水の迫力と上空からの救助活動に見学客が見入っていました。

一連の訓練を通して、地域の安全・安心を守る消防団員らの高い士気と結束力が示されました。

## 受賞した皆さん（敬称略）

### ■令和8年度久慈市長表彰

#### ▼内助功労

二子弘美（第3分団部長二子與志博令夫人）  
馬内り子（第6分団員馬内裕令夫人）

岡本栄久子（第6分団員岡本健一令夫人）  
廣崎仁奈（第9分団班長廣崎雄一令夫人）

▼一般感謝状  
下畑進之介

### ■令和8年度若手県消防協会久慈地区支部長表彰

#### ▼優良竿頭綴

第4分団（分団長泉澤賢二）  
第17分団（分団長谷地譲）

#### ▼功労章

田中淳茂（本部部長）  
田代公一（第3分団班長）  
中野雅章（第4分団部長）  
小山田由幸（第5分団員）  
大矢光和（第6分団員）  
川平正春（第9分団班長）  
畠山佐太三（第10分団員）  
城内秀幸（第12分団部長）  
清水拓哉（第13分団員）  
金子利立（第14分団員）  
附柳一弘（第15分団班長）  
八木巻千尋（第17分団班長）



## 時間外の緊急連絡 ご理解・ご協力を

市内の小中学校では、働き方改革の一環として、令和6年度から留守番応答機能付き電話を使用しています。業務時間外（平日の勤務時間外、休日等の学校閉庁日）は留守番電話機能が作動し、自動応答（録音機能なし）となるため、緊急時を除いて教職員は対応できません。

児童生徒の生命や安全に直接かかわる緊急事態が発生した場合は、まずは警察（☎110）・消防（☎119）・児童相談所（☎189）等に通報してください。

### ▶学校への緊急連絡は…

学校への緊急連絡が必要な場合は、市役所（☎52-2111）にご連絡ください。学校と情報共有し、必要に応じて学校から折り返しの連絡をします。

市役所に連絡する際は「小学生（中学生）に関わる緊急の要件です」と話した後、次の内容をお知らせください。

- ①学校名、学年、学級
- ②子どもの名前
- ③連絡をした人の名前、子どもとの続き柄
- ④折り返しの連絡先

## 教職員の 働き方改革を 推進しています



固教育委員会 教育総務課 ☎52-2154  
学校教育課 ☎52-2155

### 働き方改革は誰のため？

教職員の業務の現状は、授業や生徒指導などに加え、行事の引率や部活動指導、保護者や地域への対応など多岐に渡り、休日勤務や長時間の時間外勤務が全国的に問題となっています。長時間勤務やそれに伴う心身の疲労は、従事する教職員自身への影響はもとより、児童生徒と向き合う時間や教材研究などの授業準備に使うべき時間の減少を招き、教育の質の低下にもつながります。学校教育をより良いものにしていくためにも、教職員の働き方改革は欠くことができない喫緊の課題といえます。

### 久慈市の現状は？

市教育委員会では、少人数学級の拡充やサポートスタッフの配置、業務改善等による教職員の負担軽減と、勤務時間の適正管理や健康対策等の健康保持に取り組んでいます。令和3年7月には部活動の運営方針を改訂し、学習とのバランスや生徒の自主性尊重と併せ、過度な練習は控え、効果的な活動に努めることとしてきました。

しかし、令和7年度の市内教職員の時間外勤務は、月45時間以上が約20%と、2年前から約5%増加。依然として勤務時間の長い教職員がいる状態が続いています。

### これからの取り組みは？

令和8年2月に改定した「久慈市立小中学校教職員働き方改革プラン」では、教職員の時間外勤務を段階的に減らし、時間外勤務が月45時間・年360時間を超える教職員の割合を、前年度より減少させることを目標としています。

本プランに基づき、市立小中学校では各校の実情に応じた目標や取り組みを定めるアクションプランを策定し、働き方改革を進めています。市教育委員会では、学校で行っている業務から「①学校以外が担うべき業務」「②教員が担う必要のない業務」「③負担軽減が可能な業務」を抽出し、専門スタッフの配置等による負担軽減を図るとともに、環境整備や産業医の指導による健康確保等の取り組みに努め、引き続き教職員の働き方改革を推進していきます。

### ■市立小中学校の部活動運営方針

▼1日の活動時間：平日は2時間程度、休業日は3時間程度  
▼休業日：週あたり2日以上（平日1日以上、週末1日以上）  
※部活動以外のスポーツ少年団等の活動も含む

### ■久慈市立小中学校働き方改革プラン



#### ▼期間：令和8～10年度

▼目標：時間外勤務が月45時間・年360時間を超える職員を段階的に減少

#### ▼学校の取り組み：①管理職員の適切なマネジメントの推進

②教職員の健康管理 ③学校における業務改善の推進 ④学校や教員が担う業務の明確化・適正化

#### ▼教育委員会の取り組み：①学校の取り組みへの支援 ②環境整備（サポートスタッフの配置やICT化） ③健康確保（産業医による面談）

（業医による面談）